

玖珠町立塚脇小学校 学力向上プラン1（8月）

	学力状況について	学習状況について
児童生徒の課題	1 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 初見の文章を読み取る力が弱い。 記述式の正答率が低い。 観点：知識・理解が低い。 2 授業改善の検証指標に照らし合わせて評価した状況 「単元の学習スケジュールや1時間の学習展開カード、学習の流れなどの提示に取り組んでいる。」の肯定的評価が88.8%だが、それ以外の項目は90%をこえた	1 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 家庭学習時間、学習時ノーマテリアについては、肯定的評価90%以上を保っている。 家庭での読書、メディア2時間以内については、肯定的評価90%以下である。特にメディア2時間以内は改善が見られない。
指導の状況	1 組織的な授業改善の取組状況 「単元の学習スケジュールや1時間の学習展開カード、学習の流れなどの提示に取り組んでいる。」の肯定的評価が88.8%であり、授業改善が進んでいるとは言いがたい。 2 その他の学力向上に向けた指導の取組状況 塚脇タイムの取組が徹底できておらず、指導に十分にかしきれていない。 家庭学習の取組は各家庭の協力もあり、かなり改善したが、できるまでやり直しをさせる・指導するところまでできていないこともある。	



学力に関する達成指標	【4点セット 達成指標】 ○国語・算数の各単元テストにおいて、達成目標点をこえる児童を70%以上にする。 【授業改善5点セット 検証指標】 ○児童アンケート「授業中に先生や友だちの話（ペアやグループなど）を聞いて、自分の考えを持っている。」、教職員アンケート「自分の考えを書く・表現する授業に取り組んでいる。」の肯定的評価90%以上。 ○児童アンケート「めあてや課題、ホワイトボードの学習の流れなどを見て、その時間に何を勉強するのがわかる。」、教職員アンケート「単元の学習スケジュールや1時間の学習展開カード、学習の流れなどの提示に取り組んでいる。」の肯定的評価90%以上。
------------	---



今後の具体的な取組	【授業改善】 【授業改善テーマ】 自分の考えを持ち、伝え合い認め合い、深め合う授業 【授業改善の重点】 <ol style="list-style-type: none"> 1. 考えづくりや交流する場を設定した授業の推進 2. 言語活動を設定した授業の推進 	【家庭・地域との協働】 【達成指標】 各種学力調査において全ての学年・教科で町平均を上回る。			
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%; border: none;">(取組内容) 自分の考えを持たせ、個の考えを深化・拡充するような交流活動を仕組む。</td> <td style="width: 33%; border: none;">(取組内容) 単元や1時間の指導事項を明確にして、学習過程やめあてを設定する。</td> <td style="width: 33%; border: none;">(家庭・地域の取組内容) 寺子屋学習教室による基礎学力づくり</td> </tr> </table>	(取組内容) 自分の考えを持たせ、個の考えを深化・拡充するような交流活動を仕組む。	(取組内容) 単元や1時間の指導事項を明確にして、学習過程やめあてを設定する。	(家庭・地域の取組内容) 寺子屋学習教室による基礎学力づくり	
(取組内容) 自分の考えを持たせ、個の考えを深化・拡充するような交流活動を仕組む。	(取組内容) 単元や1時間の指導事項を明確にして、学習過程やめあてを設定する。	(家庭・地域の取組内容) 寺子屋学習教室による基礎学力づくり			
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%; border: none;">(取組指標) 単元に1回以上は、自分の考えを持つ場、その考えをペア、グループ、または全体で交流し合う場を設定した授業を行う。</td> <td style="width: 33%; border: none;">(取組指標) 単元の学習スケジュールや1時間の学習展開カード、学習時間の流れなどの提示、適切な「めあて」と「ふりかえり」、「課題」と「まとめ」を設定した授業を行う。</td> <td style="width: 33%; border: none;">(家庭・地域の取組指標) 寺子屋の指導者が、月に1回、参加児童の学習状況を担任に知らせる。</td> </tr> </table>	(取組指標) 単元に1回以上は、自分の考えを持つ場、その考えをペア、グループ、または全体で交流し合う場を設定した授業を行う。	(取組指標) 単元の学習スケジュールや1時間の学習展開カード、学習時間の流れなどの提示、適切な「めあて」と「ふりかえり」、「課題」と「まとめ」を設定した授業を行う。	(家庭・地域の取組指標) 寺子屋の指導者が、月に1回、参加児童の学習状況を担任に知らせる。	
(取組指標) 単元に1回以上は、自分の考えを持つ場、その考えをペア、グループ、または全体で交流し合う場を設定した授業を行う。	(取組指標) 単元の学習スケジュールや1時間の学習展開カード、学習時間の流れなどの提示、適切な「めあて」と「ふりかえり」、「課題」と「まとめ」を設定した授業を行う。	(家庭・地域の取組指標) 寺子屋の指導者が、月に1回、参加児童の学習状況を担任に知らせる。			
	【その他の学力向上の取組】 ○塚脇タイム(100マス作文・読解プリント・新聞ワーク・計算問題等)の充実 ・指導計画の作成 ・きめ細かい指導体制 ・取組の評価・改善 ○授業とリンクした家庭学習の提示との家庭学習時間(学年×10分+10分)の徹底 ・「実施→チェック→やり直し」のサイクルの定着 ○単元テスト結果の共有と単元ごとの検証→授業改善・児童への指導の徹底				